

東日本大震災10年 被災地の経験を「未災地」の私達が共有し

「災害を克服できる防災まちづくり・防災教育」の未来像を考える

公開講座

現地会場 参加 (要申込下記参照) +Zoom オンライン参加

コーディネーター：防災塾・だるま 名誉塾長 荻本 孝久氏 (神奈川県工学部教授)
 講師：小さな命の意味を考える会 代表 佐藤 敏郎氏 (元石巻市立大川小学校保護者)
 防災塾・だるま 塾長 鷲山龍太郎氏 (元横浜市立小学校長)

2021年7月27日(火) 14:00~15:30

第1部 定例会 13:15~13:45

第2部 講演会 14:00~15:30 (会員以外の方は14:00からご参加ください)

第3部 意見交換 15:45~16:15 講演を受けてサロン協議→意見交換

第4部 各防災サロン活動 16:15~16:45

会場：横浜市青少年育成センター 第二研修室 (関内ホール 地下2階)

住所：横浜市中区住吉町 4-42-1・・・下記の案内図を参照

東日本大震災から10年。今年はメディア等で多くの振り返りがされましたが、個人(自助)の意識において、地域社会(共助)の備えにおいて、行政・学校等(公助)との連携においてその教訓を生かした対策は実現できているのでしょうか？

特別ゲスト講師として、東日本大震災の語り部として全国的に講演活動されている佐藤敏郎氏をリモートにてお招きし、被災地でなければわからない「体験」と、学校防災や地域社会にあった課題を共有することを目指します。

その課題意識の共有をもとに、教訓を反映させた横浜市立小学校学区の実践例から、首都直下型地震や南海トラフ巨大地震等未来の災害を克服できる防災教育と防災まちづくりの具体的な方向性について協議を深めます。

コーディネーター
防災塾・だるま
名誉塾長 荻本孝久氏



1951年、横浜生まれ。神奈川大学工学部教授。地盤の構造や地震による建物の被害メカニズムについて研究。建築学は、人間生活、社会生活、文化、価値観などと共存する学問という観点から、横断的研究推進。防災塾・だるまを開塾し、多年にわたり塾長として防災市民活動に寄与。本年度より、同塾名誉塾長。



特別ゲスト講師
小さな命の意味を考える会
代表 佐藤敏郎氏
1963年、宮城県石巻市生まれ。国語科教諭として宮城県内の中学校に勤務。2015年3月退職。
NPO カタリバアドバイザー、スマートサプライビジョン理事。ラジオのパーソナリティとしても活動。

★あの日失われた命に意味づけをするのは、生かされた私たちの役割

震災で当時大川小学校6年の次女を亡くす。2013年末に「小さな命の意味を考える会」を立ち上げ、全国の学校、地方自治体、企業、団体等で講演活動を行う。2015年からは、震災当時小学生だった高校生が若者とディスカッションを行う企画等で被災地の経験と教訓を「未災地」の若者と共有することを目指す。2016年「16歳の語り部」(ポプラ社)を刊行、「平成29年度児童福祉文化賞推薦作品」を受賞。

★教訓を生かした防災まちづくりはかなり実現できる。法的整備で全国標準に。

東日本大震災大川小学校の事故に衝撃を受け、地域と学校の連携のありかたを再検討。その教訓を生かした、地域、保護者等が連携し学区を単位とした「自助・共助・公助連携」ができる防災教育と防災まちづくりを推進。校長を務めた「太尾小学区防災まちづくり連携」は2020年度消防庁防災まちづくり大賞「総務大臣賞」を受賞。これらをモデルに、全国的「防災地区」明確化と「地区防災計画」確立を行政の支援義務とすることを提言。



ホスト講師
防災塾・だるま
塾長 鷲山龍太郎氏

1956年、東京生まれ。横浜の小学校長となった年度に起きた東日本大震災以来、防災教育・防災まちづくりを推進。2018年3月退職。防災士として、防災講演活動を推進。本年度防災塾・だるま塾長就任。

★公開講座 現地参加は先着30名(要申込) リモート参加は100名まで可。

★参加費：無料(要印刷資料代100円)

★会場：横浜市青少年育成センター 第二研修室他 (関内ホール 地下2階)

JR根岸線「関内駅」下車徒歩7分 横浜市営地下鉄(ブルーライン)「関内駅」下車徒歩5分
みなとみらい線「馬車道」下車徒歩5分

★参加申込受付：防災塾・だるまHP申込サイト または下のGoogleフォームから



(アドレス) <https://forms.gle/ZQEg6oqqvQU1SvUJH9>

主催「防災塾・だるま」HP <http://darumajin.sakura.ne.jp>



次回：「第183回防災まちづくり談義の会」9月17日(金) 14:00~「首都直下地震に備える—命を守り生き延びるための提案—」(予定) 地震被害軽減のために、耐震化・家具の転倒防止で安全な自宅で避難生活を送る」講師：A サロン代表田中栄治